



## 食片圧入 (フードインパクション)

歯と歯の間に食片がはさまる事を食片圧入といいます。  
 食べものがいつも同じ部分にはさまって、なかなか取れにくいというような事はありませんか？  
 比較的小さな食片が圧入すると自覚症状がない事もありますが、同じ部分に食片圧入が  
 頻繁に生じると、歯・歯肉・歯を支えている骨に悪影響を及ぼします。  
 心あたりのある方は早目の治療をオススメします。

### 食片圧入の原因

#### 1 むし歯

歯と歯の間に生じたむし歯が原因で隙間や溝ができ、ものがはさまるしまう。

#### 2 歯の接触不良

歯と歯の間が少し緩い状態になってしまっている。  
 隙間が0.15~0.25mmだと詰まりやすいと言われています。

#### 3 かぶせものや詰めものの形態不良

比較的によく言われるのは、隣同士の歯の辺縁の高さが  
 違いすぎたりすると詰まりやすくなります。



#### 4 歯列不正・歯周病

正常な歯と歯の接触や、すき間を保つ事が出来ず食片圧入が生じる部分を多くつくる原因に。

### ちなみに!!



3歳ぐらいで乳臼歯が生えそろいます。乳歯は歯と歯のすき間が  
 あいているのが一般的ですが赤丸部分(DとEの間)は、とくに食べ物が  
 詰まりやすい形態になっています。

仕上げ磨きの際見えにくい部分ですので食べ物がはさまっていても  
 気付かずむし歯が進行してしまう事も…。

仕上げ磨きの際はフロスも一緒に行うようにしてください。